

(7) 過大規模校の推移

過大規模校は、児童・生徒の急増期（昭和56年当時）には27校あったが、分離新設の実施や児童・生徒数の減少に伴う自然解消によって減少を続け、平成11年度に解消された。その後、平成14年度、平成17年度、平成20年度に1校ずつ増加し、3校が過大規模校となった。

そして、平成22年度には1校減少した。なお、平成26年度以降の推移は表8のとおりである。

表8 過大規模校の推移

(校)

年 度		26		27		28		29		30		1		2	
		増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減
小 学 校	増	1	3	3	3	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2
	減				2				1						
中 学 校	増		0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
	減												1		
計	増		3	1	4	2	1	3		2		2		2	
	減					2			1						

(注) 1. 過大規模校とは、31クラス以上（特別支援学級を含む）の学校